

子ロバキッズひろば 火曜日グループ 年少クラス 支援プログラム

11月 テーマ 交通

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。					
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ 手作りおやつ有
支援方針	<p>テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す。 様々な乗り物や交通（道路・線路）の写真を用意したり、実際に散歩へ出かけ身の回りの交通に興味をもってイメージをしやすいようにしていく。</p>					

項目	支援内容						
本人支援	健康・生活	自分で出来ることは進んで自分でしようとする 登園後の手洗い、荷物をロッカーに入れる、片付け、排泄の手順などわかり、見通しをもって行動できるように視覚支援、スケジュールを用意する。・おちゃをのむ・帽子をかぶる・固体石鹼で手を洗う ・おやつはトングを使い自分で取って、トレーにのせて机まで運ぶ					
	運動・感覚	簡単な交通ルールを知る 信号の渡り方や簡単な交通ルールを知る 散歩に出かける 十分に体を動かしてあそぶことを楽しむ かがむ、しゃがむ、投げる、跳ぶ、くぐる、くぐり抜ける、這う、走る、ぶら下がるなどの活動を行う					
	認知・行動	交通車や飛行機などの名前を知ったり、特徴に興味をもつ 様々な乗り物や、交通（道路、線路）に関しての写真を見て興味がもてるようになる 実際に乗ったこと・見たことがあるものなど、経験を話す 車、自転車、飛行機など					
	言語 コミュニケーション	身近な乗り物や交通に興味をもつ 「車道」「歩道」「（園の）庭」「外」「角」「よく見る」「（乗り物で）走る」「遊ぶ」「気を付ける」「車」「自転車」「待つ」「止まる」「車道を渡る」「バス」など あそびの中で乗り物や交通に関して、気付いたことを言葉にしていく。実際に散歩へ出かけ、歩道・車道の違いを知ったり気付いたことを言語表現できるようにしていく。またごっこあそびを深め友だち、担任と会話を楽しむ。					
	人間関係 社会性	友だちや保育教諭と、あそびのルールを知りながら一緒に楽しむ (はいちもんめ、だるまさんがころんだ、ハンカチ落とし)など友だちや担任と一緒に楽しむ ごっこあそびを楽しむ 乗り物（スクーター）に乗り、好きな乗り物をイメージして、簡単な交通ルールであそぶ					
歌・絵本など	絵本「あかくんがはしる」「でんしゃがいっぱい」「でんしゃがきました」「はしれ!かもつたちのぎょうれつ」 歌絵本「はたらくくるま」 わらべうた「ずくぼんじょ」「おしゃをのみに」						
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	地域散歩 園周辺 てっちゃん公園 都島消防署						
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う						
家族支援							
職員の質の向上	・エルム大阪「豊かなこどばを育むために」						
主な行事等							

作成日 11月1日